

補助金評価シート

区分	重点(重点以外)	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	令和4年11月1日	終期	令和6年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	地域の祭り・イベント等用具整備事業費補助金 地域の祭りやイベント等(以下、「祭り等」という)の実施に向け、必要な用具整備に要する経費を補助する。						
款・項・目	総務費 総務管理費 市民生活費						
所属等	市民生活部 市民協働課 電話025-226-1105						

年 度		令和3年度(1年目)		令和4年度(2年目)		令和5年度(3年目)	
予算額等の推移	予算(千円)			120,000		104,124	
	決算(千円)			16,424	国 16,420	102,538	
補助率				4/5		4/5	
目 標		祭り等地域活動の活性化及び次世代への継承 <目標が数値でない場合の評価方法> 申請のあった祭り等について、整備された用具が活用されたか					
目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上						
	達成率80%以上						
	達成率50%以上						
	達成率50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください			R4年度内に完了した補助申請事業33件のうち、全てにおいて、祭り等が実施され整備された用具が活用されていることを確認したことから、地域活動の活性化及び次世代への継承に寄与した。			R4年度(繰越)及びR5年度の補助申請事業183件(R5年8月末現在)のうち、182件において、R5年度内に祭り等が実施され、整備された用具が活用されている(予定を含む)ことを確認したことから、地域活動の活性化及び次世代への継承に寄与した。
補助事業者による情報の公表		各団体の予算書又は決算書、会報等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	×
×になった項目に対する今後の取組	<a~fにおける取組> 地域活動においても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きく、特に祭り等についてはなかなか再開されなかったことから、再開の機運を醸成することが必要であったため、補助率を大幅に引き上げた。今後は、今回の制度の検証も踏まえつつ、社会情勢の変化や地域の現状を見極めながら、必要な支援が行き渡るよう補助率を含め検討する。				
	<g~hにおける取組> 補助金交付による活動の成果を数値化することは難しく、活動の活性化及び次世代への継承が行われているか、各団体の会報等を通じて確認していく。				
目標未達成の原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善(補助率、補助額、補助対象経費、その他) ② 継続 ③ 廃止					
①~③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 新型コロナウイルス感染症の拡大により停滞していた地域の祭り等について、再開の機運醸成を図ることを目的に期間を限定した補助制度であるため、予定どおり廃止する。今後は、今回の制度の検証も踏まえつつ、社会情勢の変化や地域の現状を見極めながら、必要な支援が行き渡るよう検討する。					